※令和３年度以前入学生用

学校番号	1017

令和５年度　理科

教科	理科	科目	物理基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「改訂　物理基礎」（東京書籍）						
副教材等	「改訂版　フォローアップドリル物理基礎　-運動の表し方・力・運動方程式-」（数研出版） 「フォローアップドリル物理基礎　－仕事とエネルギー・熱－」（数研出版） 「フォローアップドリル物理基礎　－波・電気－」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この世界を支配する物理法則から現象を定量的に理解できるという喜びをかみしめてください。「自然は数学の言語で記述されている。」というガリレオの言葉通り、基礎的な計算力は必須です。

２　学習の到達目標

物理的な事物・現象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、物理学的に探究する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な自然観を育成する。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自然の事物･現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	自然の事物･現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	問題集提出 実験・観察等	定期テスト 実験・観察等	実験・観察等	定期テスト 問題集提出

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	運動の表し方	速度	○			○	a:運動やその表し方に関心を持ち、意欲的に探求しようとする。 b: 運動を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 運動を科学的に探究する技能を身に付けている。 d: 運動について基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 問題集 観察・実験 定期考査
		加速度	○	○	○	○		
		落体の運動	○	○	○	○		
2	運動の法則	力とそのはたらき	○			○	a:運動に関心を持ち、意欲的に探求しようとする。 b: 運動を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 運動を科学的に探究する技能を身に付けている。 d: 運動について基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 問題集 観察・実験 定期考査
		力のつりあい	○			○		
		運動の法則	○	○	○	○		
	仕事とエネルギー	仕事と力学的エネルギー	○			○		
		力学的エネルギーの保存	○	○	○	○		
3	波と音波	波の性質	○			○	a:波に関心を持ち、意欲的に探求しようとする。 b: 波を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 c: 波を科学的に探究する技能を身に付けている。 d: 波について基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。	学習状況 問題集 観察・実験 定期考査
		音波	○	○	○	○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。